

計算書類に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の計上基準および減価償却の方法

固定資産の計上基準 固定資産には、取得価額10万円以上で1年以上使用見込みのものを計上しています。

固定資産の減価償却の方法 定額法

(2) 資金の範囲

資金の範囲には、現金・預金(特定目的積立金を除く)及び借入金等を除く短期金銭債権債務を含めております。

(3) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっております。

2 次期繰越収支差額の内訳

科目	前期末残高	当期末残高
現金及び預金	87,643,499	105,583,566
売掛金	0	243,600
未収入金	8,816,698	418,136
立替金	0	37,050
前払費用	1,659,859	1,139,994
仮払金	5,722,029	0
合計(A)	103,842,085	107,422,346
買掛金	0	241,920
未払金	2,145,513	5,489,027
未払法人税等	80,000	80,000
未払消費税	2,862,800	2,078,800
預り金	514,694	308,740
仮受金	0	0
前受金	14,766,000	12,672,500
合計(B)	20,369,007	20,870,987
次期繰越収支差額(=A-B)	83,473,078	86,551,359

3 償却資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	109,580,956	68,959,778	40,621,178
建物附属設備	21,636,672	17,314,261	4,322,411
構築物	2,366,612	1,196,975	1,169,637
車両運搬具	3,738,130	3,738,128	2
器具備品	6,500,880	6,085,325	415,555
ホームページ制作費	324,000	199,800	124,200
合計	144,147,250	97,494,267	46,652,983

4 担保提供資産および担保提供債務はありません。